

2R推進を目的とした リサイクルプラザ強化事業

〒816-0961
福岡県大野城市緑ヶ丘
3丁目12番9号
電話:090-6298-9459
E-mail:m-osawa@l-env.net
http://www.l-env.net



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



研修会(豊田市環境学習施設エコネット)

活性化委員会 延べ参加委員数	16人
研修会参加者数	118人
今年度計画の達成度	80%
活動の全体目標に対する 達成度	80%

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

参加者数は目標を達成できたが全国的に大きな渦を巻き起こすほどの数には達しなかった。しかし特に熱心な方々を発見できたのは収穫。

■ 工夫した点

研修会参加者が意見を交換することができる場として分科会を設けたところ積極的な発言が多く好評だった。

課題

リサイクルプラザは行政が市民に普及啓発を行う場として貴重な役割を果たしてきたが、制度開始以来20数年を経過し、利用者の固定化や活動のマンネリ化が指摘されている。

目標

2Rの推進を目的としたリサイクルプラザの意義が市町村の廃棄物関係部署並びに住民に広く浸透し、ごみ総排出量が減少に転じる。

活動内容と成果

リサイクルプラザが2Rを進めていくために今後も必要不可欠な施設であるとの認識のもと、モデル地区等における住民意向調査を実施したり、リサイクルプラザ関係者等が情報の共有化を図るための研修会を開催すること

によって、最終的には「リサイクルプラザ設置・運営マニュアル」を策定する。1年目にモデル地域で836人に面接調査、他に400人にネットアンケートを実施した結果、潜在的な参加希望者層が多いことが分かった。1年目、2年目に3ヶ所で研修会を開催し計210名が参加し、情報共有を望むニーズに応えることができた。



分科会(宇都宮環境学習センター)

今後の展望

研修会などを通じて得られた成果を逐次情報誌として製本印刷し、自治体の廃棄物担当者や運営団体に配布し情報の共有化を図るとともに、専門誌に成果を公表する。最終成果品は先進事例を豊富に盛り込むこととする。